

令和6年2月21日  
国土交通省関東地方整備局  
荒川下流河川事務所  
株式会社eロボティクス茨城

## ドローンの実飛行による実証実験を行います

～全国初の「河川上空利用ルール」の作成に向けて（第13弾）～

荒川下流河川内で大型産業用ドローンを同時飛行させた場合の動態管理実証実験を行います。

1. 開催日時：令和6年2月27日（火）13時30分から15時  
（予備日：令和6年2月28日（水）13時30分から15時）
2. 開催場所：荒川下流河川上空（笹目橋～戸田橋）及び荒川下流河川事務所災害対策室
3. 飛行概要：別紙1参照
4. 取材対応（取材場所は、荒川下流河川事務所災害対策室を予定しております。）  
※取材を希望される場合は、別紙2により事前登録をお願いします。  
申し込み期限：2月26日（月）12時まで
5. その他  
※荒天等で延期や中止する場合は、2月26日（月）13時までに荒川下流河川事務所ホームページにてお知らせします。

荒川下流河川事務所では、「ドローンが荒川上空を飛び交う未来に向けて」、事業者・河川管理者が「ドローンを飛行しやすい環境づくり」にするために、6団体と連携し、ドローンの実飛行による実証実験を実施しています。

今後、各団体での実飛行による実証実験についても別途記者発表を行う予定です。

<発表記者クラブ>

竹芝記者クラブ 埼玉県政記者クラブ 都庁記者クラブ 神奈川建設記者会 川口市記者クラブ

<ドローンの実証実験全体に関する問い合わせ先>

関東地方整備局 荒川下流河川事務所

電話：03-3902-2311（代表）

メールアドレス：ktr-arage-press@ki.mlit.go.jp

副所長 渡辺 健一（わたなべ けんいち） 管理課長 高橋 正樹（たかはし まさき）

<ドローンの実飛行による実証実験に関する問い合わせ先>

株式会社eロボティクス茨城

電話：090-3757-8933

営業本部 高橋 隆康（たかはし たかみち）

## ドローン飛行実証の概要

別紙1

- 現在、荒川下流河川事務所では、ドローンを活用した河川巡視の検討を進めているほか、「ドローンが荒川上空を飛び交う未来に向けて」、事業者・河川管理者が「ドローンを飛行しやすい環境づくり」にするための検討を行っている。
- 本実証は、河川管理者の運航管理のもと、**複数のドローンが同時に河川上空を自律飛行**するデモフライトを実施するものである。

### ①実施日時

令和6年2月27日(火) 午前:リハーサル 午後:実証実験本番  
 2月28日(水) ※予備日

### ②実施体制

全体管理 : 荒川下流河川事務所  
 無人航空機運航管理システム運用 : (公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構  
 福島ロボットテストフィールド  
 飛行計画等策定・ドローンオペレーション: (株)eロボティクス茨城  
 (一社)環境ロボティクス協会

### ③実施内容

● 実証Ⅰ: 2機のドローンが並列飛行する場合の動態管理

● 実証Ⅱ: 2機のドローンがすれ違い飛行する場合の動態管理

無人航空機運航管理システム(UTM)を活用して、複数機のドローンが飛行している場合の動態管理を行う。機体同士の接近、設定した飛行ルートや時刻、飛行禁止エリアに侵入した場合などに発生する警報を確認しながら、2機のドローンを並列またはすれ違いに飛行させた場合の動態管理を行う。

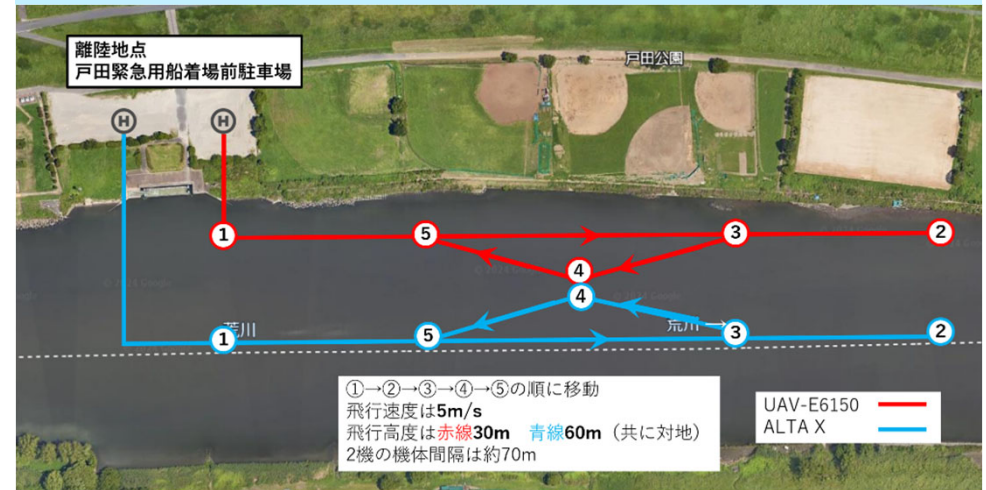
ALTA Xにはスペクトラムアナライザを搭載して飛行。上空のLTEの電波強度を調査しながら飛行する。災害対策室を管制室に見立て、河川監視モニターを活用しながら、運行状況の確認を行う。





災害対策室

運航管理画面(イメージ)

### ④実施場所・飛行ルート



### ⑤飛行する大型産業用ドローン

	UAV-E6150	ALTA X
機体	イームズロボティクス社製 物資輸送用ドローン 	Freefly Systems社(米国) スペクトラムアナライザ搭載 
飛行レベル等	レベル2飛行(目視内飛行) ・飛行速度5m/s ・飛行高度30m	レベル2飛行(目視内飛行) ・飛行速度5m/s ・飛行高度60m
通信方式	LTE通信 NTT docomo 「LTE上空利用プラン」	2.4GHz帯

ドローンの実飛行による実証実験  
(株式会社 e ロボティクス茨城)  
取材申込書

取材を希望される報道機関におかれましては、事前に取材申込みをお願いします。

開催日時：令和6年2月27日（火） 13:30～ 15:00

受付場所：荒川下流河川事務所 1F 玄関内 （13:00 受付開始）

報道機関名	
ふりがな 担当者氏名	
当日の連絡先	
取材人数	
車種・台数 (車でお越しの場合)	

- ※ 御記入頂いた個人情報は今回取材のみに使用し、第三者には提供致しません。
- ※ 記者及びカメラマンの方々は、必ず貴社の「腕章」の着用をお願い致します。  
また受付時には御名刺を頂戴致します。
- ※ マスクの着用に御協力をお願い致します。

※ 荒天等で延期や中止する場合は、令和6年2月26日（月）13時までに荒川下流河川事務所ホームページにてお知らせします。

取材を希望される報道機関の方は、令和6年2月26日（月）12時までに以下のとおりメールにて事前登録をお願い致します。

- 件名：[取材希望]ドローンの実飛行による実証実験（株式会社 e ロボティクス茨城）
- 本文：記入済みの取材申込書を添付 または 報道機関名、氏名（ふりがな）、連絡先、取材人数、車種・台数（車でお越しの場合） をご記入下さい。

申込先：[ktr-arage-press \[at\] ki.mlit.go.jp](mailto:ktr-arage-press@ki.mlit.go.jp)

（ [at] は@に置き換えた上で、送付してください）